

【別紙様式】

平成28年度 津山市立 (勝北) 中学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	算数・数学AB・・・分数や小数の計算、想像し考える力が弱く、証明に必要な基礎知識の習得が低い 国語AB・・・説明文を読んだり、情報を読み取る力が弱く筋道を立てて考える力の育成が必要	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全体の取組	全学年のチャレンジテスト、放課後学習、授業で問題データベース等の活用をすすめる。	A	全校実施のチャレンジテスト、授業で問題データベース活用を各教科で実施している。
①	定期テスト前の幼小中連携ノーメディアの取り組みを引き続き実施する。	A	中学校定期テスト前のTVの視聴状況・スマートフォンの使用状況は減少傾向にある。
②	2年ランクアップチャレンジ（数学）を行い、基礎学力の定着を行う。	A	生徒の意識向上が図られ、更に上のランクを目指す生徒が多くみられる。
③	全校チャレンジテストを実施し、クラスで学力向上意識を養う。	B	全校チャレンジテストは、国語と数学で実施し、各クラスで教え合いなど学習意欲向上がみられた。
※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」			